

解答

一

- (6) (1) ア エ
(7) (2) 骨 ア
(8) (3) エ
ばった・秋 (4) エ
(9) (5) イ ウ
(10) ア

二

- (1) ① 桜 ② 鼻 ③ 借「りて」 ④ 約束 ⑤ 呼「びに」
ウ あす強風で舟が出なければ、人工孵化をしているチャボの卵がもうすぐ孵りそうなのに立ち合えなくなるから。
(3) 白ウサギの跳躍に似た波
(4) 舟が出せないで、学校を休むということ。
(5) ウ
(6) エ
(7) エ
(8) エ

三

- (1) ① ひょう「した」 ② しめ「されて」 ③ よ「せて」 ④ やく「して」
⑤ いた「っても」
ア
(2) エ
(3) イ
(4) イ
(5) 蛙が水に飛び込んで水音がしたという、たんなる事実だけでは、とつてい詩として受けとれないという納得できない思い。
(6) 日本人は多弁や説明を嫌う。
(7) 十を聞いて一を知る
(8) イ
(9) ウ

解説

二

- (3) 同じ段落の中で「人工孵化をしているチャボの卵が、もうすぐ孵るはず」「強風ならば、渡し船を出せない」という状況が描写されています。

三

- (5) 『それで?』と目を輝かせて、彼らはつづきを待っていた『それだけさ』と、ぼくは言った。だが、彼らは納得しない。蛙が水に飛び込んで水音がした、ということは了解したのだが、彼らにしてみれば、それはたんなる事実すぎず、詩などとはどうして受けとれないからである。」と述べられています。